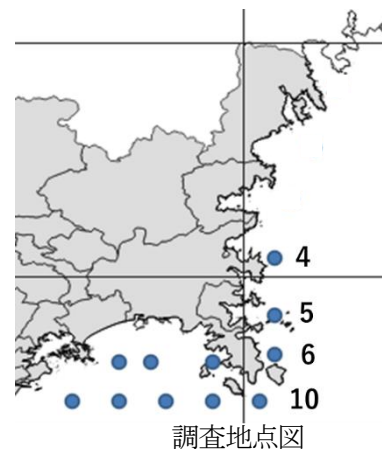


令和5年度 牡鹿半島周辺・以北_貝毒原因プランクトン出現状況 (NO.5)

令和6年2月16日
水産技術総合センター

- 1 調査月日 令和6年2月9日
- 2 調査地点 右図の4定点(St. 4, 5, 6及び10)
- 3 概要 (詳細は下表のとおり)
 - 1) 水温: 表層で12.1~14.5℃の範囲にありました。
 - 2) 貝毒原因プランクトン出現数
 - ・麻痺性貝毒原因プランクトン *Alexandrium* spp. は確認されませんでした。
 - ・下痢性貝毒原因プランクトン *Dinophysis fortii* および *D. acuminata* は確認されませんでした。



調査結果表(4定点)

St.	日時 水深 (m)	透明度 (m)	表面水温 (°C)	貝毒プランクトン出現数 (細胞/L)							
				<i>Alexandrium</i> spp.		<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	
				2月9日	-	2月9日	-	2月9日	-	2月9日	備考
4	11:20 (85)	15.0	12.1	0	-	0	-	0	-	0	
5	10:40 (31)	17.0	13.2	0	-	0	-	0	-	0	
6	10:03 (67)	18.0	13.5	0	-	0	-	0	-	0	
10	9:20 (84)	22.0	14.5	0	-	0	-	0	-	0	